

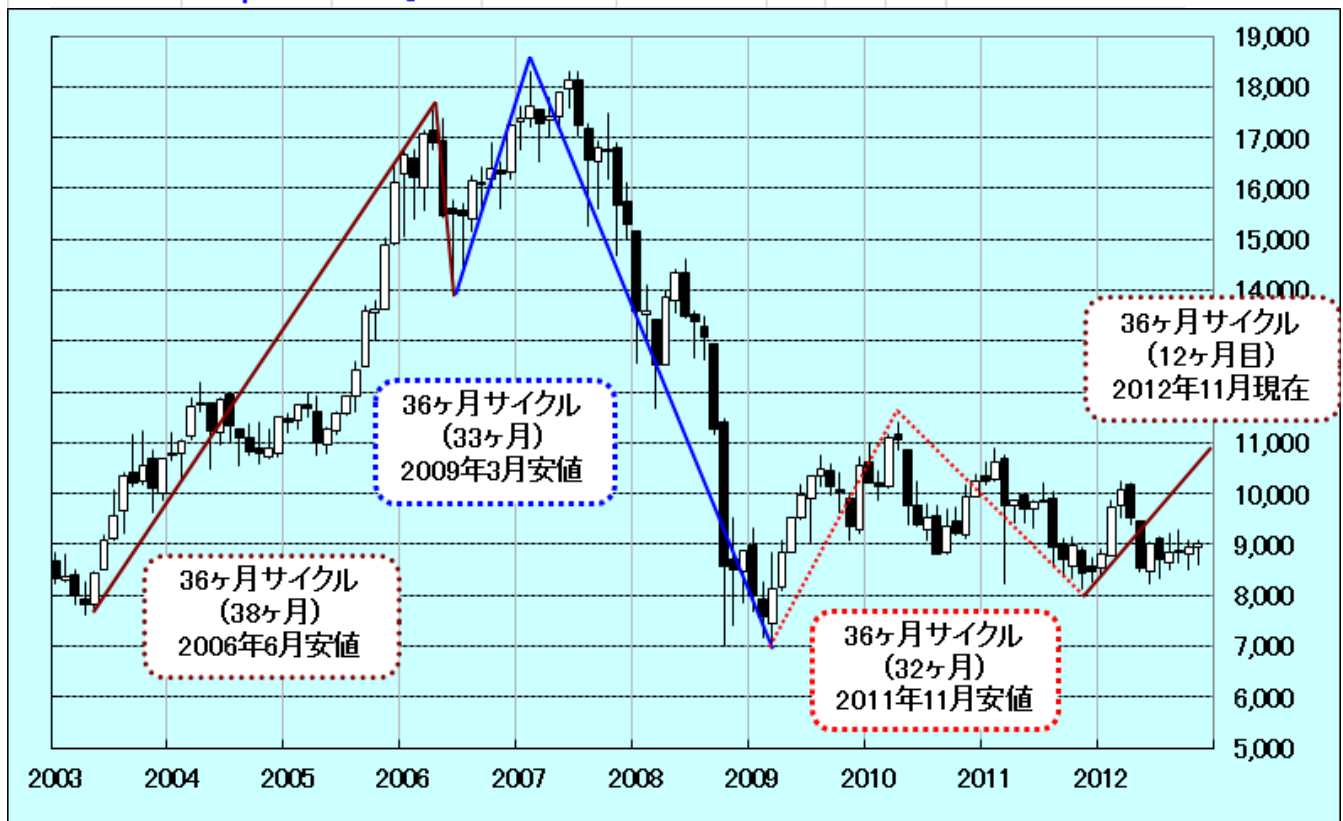
<日経平均>

サイクルカウント

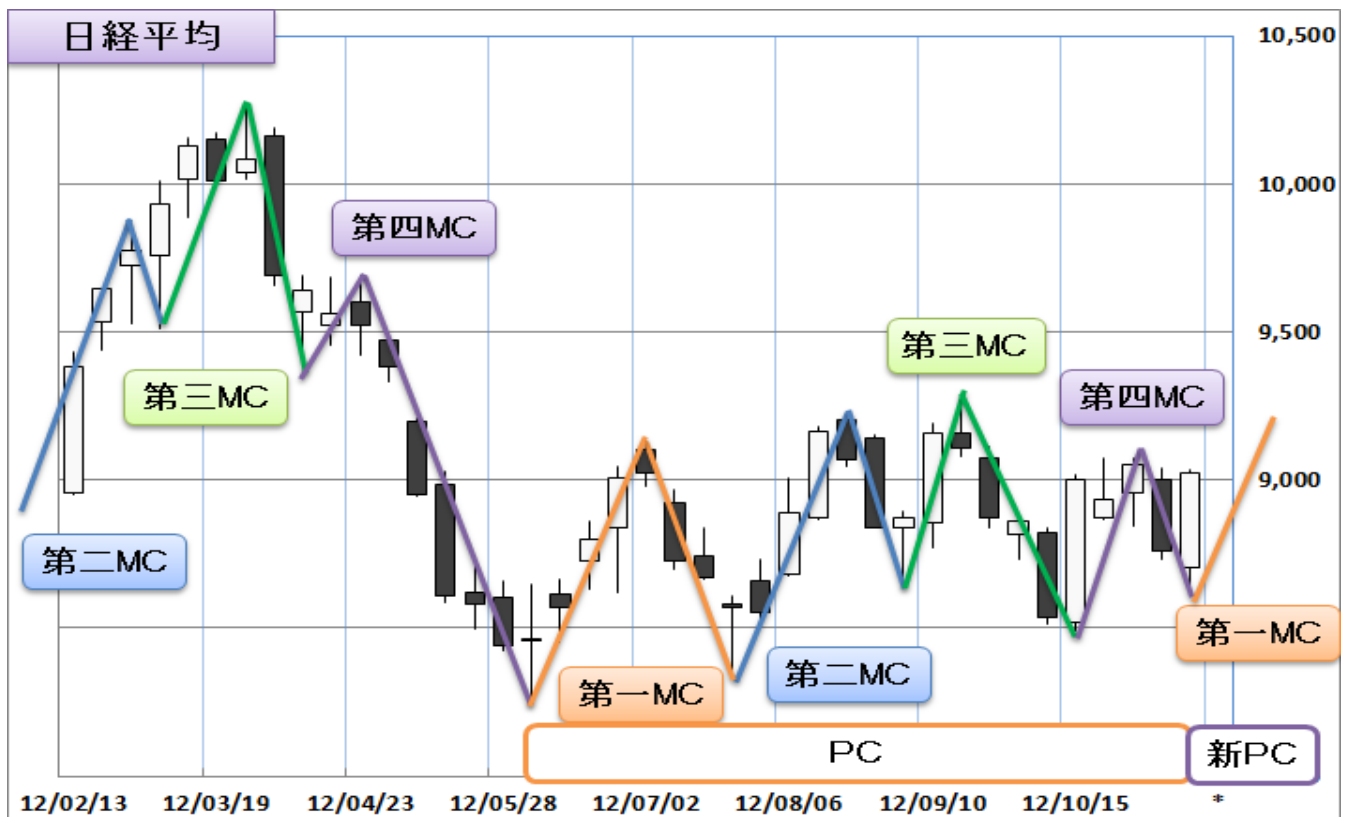
第二6ヶ月サイクルは、5ヶ月目の11/13安値8,619.45円でボトム形成した。

12月から新6ヶ月サイクルの1ヶ月目とカウントする。

2011/11	8,880.75	8,946.00	8,135.79	8,434.61	8	32
2011/12	8,581.20	8,729.81	8,272.26	8,455.35	1 ①	1 36ヶ月サイクル
2012/01	8,549.54	8,911.62	8,349.33	8,802.51	2	2
2012/02	8,789.06	9,866.41	8,780.10	9,723.24	3	3
2012/03	9,771.34	10,255.15	9,509.10	10,083.56	4	4
2012/04	10,161.72	10,190.35	9,388.14	9,520.89	5	5
2012/05	9,471.66	9,472.25	8,455.13	8,542.73	6	6
2012/06	8,465.47	9,044.04	8,238.96	9,006.78	7	7
2012/07	9,103.79	9,136.02	8,328.02	8,695.06	1 ②	8
2012/08	8,622.04	9,222.87	8,513.20	8,839.91	2	9
2012/09	8,836.61	9,288.53	8,646.03	8,870.16	3	10
2012/10	8,815.07	9,075.59	8,488.14	8,928.29	4	11
2012/11	8,931.71	9,072.39	8,619.45	9,024.16	5	12
2012/12					1 ③	13
Date	Open	High	Low	Close		



<1>



日経平均	PC: 16(13~19)週					MC: 6週前後		
Date	Open	High	Low	Close	PC	第四MC	第三MC	第二MC
12/06/04	8,465.47	8,647.79	8,238.96	8,459.26	↓ 28	↓	↓	8
12/06/11	8,612.14	8,665.80	8,452.50	8,569.32	PC 1	第一MC	↓	1
12/06/18	8,723.55	8,859.04	8,630.66	8,798.35	↓ 2	↓	↓	2
12/06/25	8,837.83	9,044.04	8,619.36	9,006.78	↓ 3	↓	↓	3
12/07/02	9,103.79	9,136.02	8,977.35	9,020.75	↓ 4	↓	↓	4
12/07/09	8,922.99	8,966.99	8,695.44	8,724.12	↓ 5	↓	↓	5
12/07/16	8,740.98	8,835.80	8,662.72	8,669.87	↓ 6	↓	↓	6
12/07/23	8,582.28	8,606.23	8,328.02	8,566.64	↓ 7	↓	↓	7
12/07/30	8,658.83	8,732.84	8,513.20	8,555.11	↓ 8	第二MC	↓	1
12/08/06	8,683.20	9,004.81	8,676.25	8,891.44	↓ 9	↓	↓	2
12/08/13	8,871.68	9,181.57	8,866.06	9,162.50	↓ 10	↓	↓	3
12/08/20	9,202.36	9,222.87	9,045.79	9,070.76	↓ 11	↓	↓	4
12/08/27	9,140.41	9,150.48	8,839.91	8,839.91	↓ 12	↓	↓	5
12/09/03	8,836.61	8,893.39	8,646.03	8,871.65	↓ 13	↓	↓	6
12/09/10	8,853.19	9,193.27	8,769.47	9,159.39	↓ 14	第三MC	↓	1
12/09/17	9,155.49	9,288.53	9,079.19	9,110.00	↓ 15	↓	↓	2
12/09/24	9,071.32	9,112.54	8,838.85	8,870.16	↓ 16	↓	↓	3
12/10/01	8,815.07	8,880.23	8,729.56	8,863.30	↓ 17	↓	↓	4
12/10/08	8,822.39	8,840.69	8,514.63	8,534.12	↓ 18	↓	↓	5
12/10/15	8,517.77	9,016.90	8,488.14	9,002.68	↓ 19	↓	↓	6
12/10/22	8,874.52	9,075.59	8,867.79	8,933.06	↓ 20	第四MC	↓	1
12/10/29	8,958.79	9,072.39	8,841.98	9,051.22	↓ 21	↓	↓	2
12/11/05	9,000.81	9,040.18	8,729.45	8,757.60	↓ 22	↓	↓	3
12/11/12	8,701.28	9,032.35	8,619.45	9,024.16	↓ 23	↓	↓	4
12/11/19					PC 1	第一MC	↓	1

新PCの1週目  
第一MCの1週目

第二MC・第三MCとも直前MCの高値を抜いているため、今回のPCは強気サイクルパターンとなり、PCボトムはPCの起点 8233.96 円を下回らなかった。

11/13 を起点とした新6ヶ月サイクル(新PC)の初期上昇波に入っている。

第一MCの初期上昇波はかなり強力である。

<2>

営業日数基準のサイクルカウント (225 BRAIN プレミアムより抜粋)



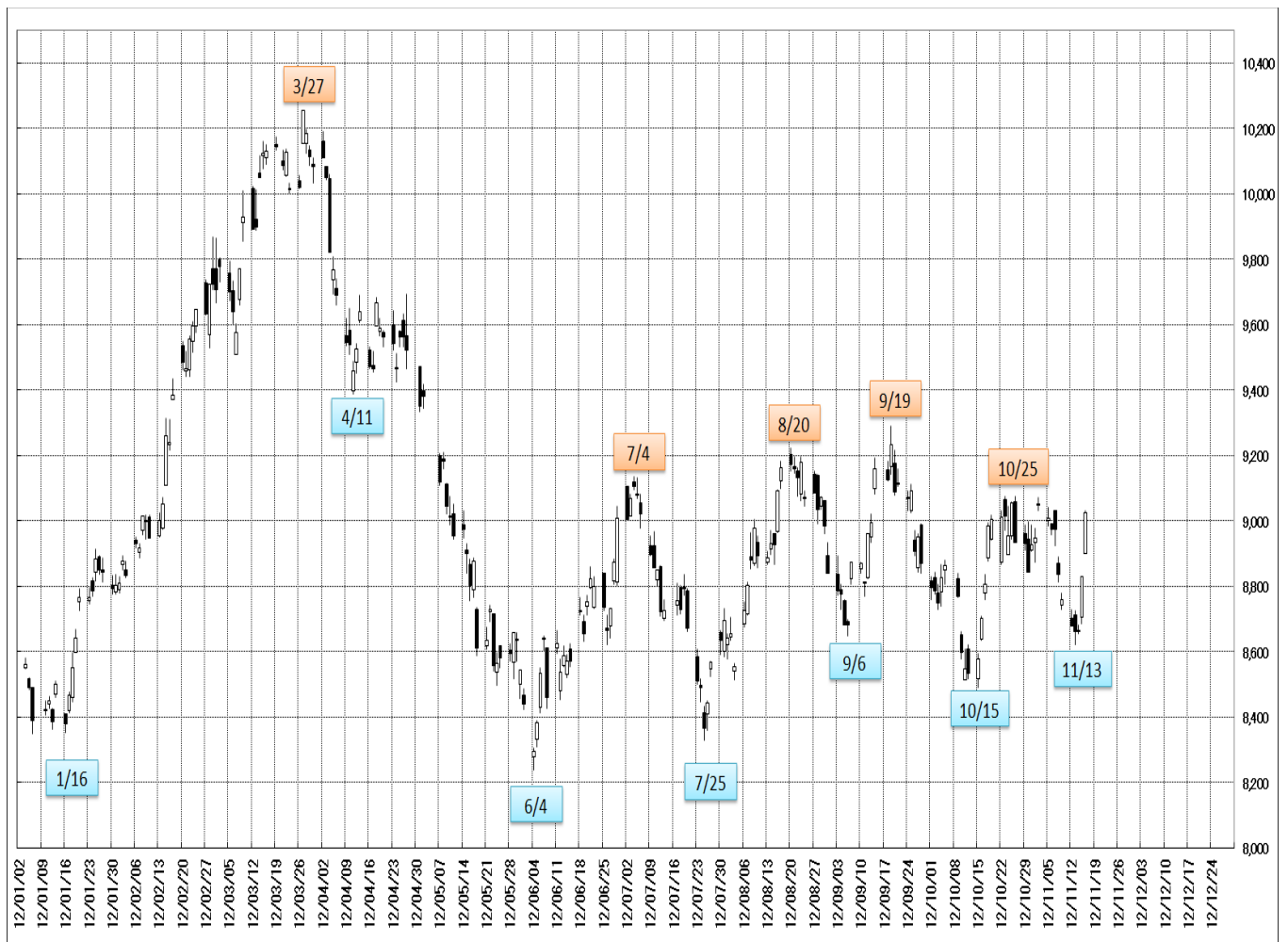
ギャン6ヶ月サイクル①		サイクル起点		営業日ベース					高値からボトムまでの		
		サイクル日数	安値日	安値	高値日	高値	上昇日数	上昇値幅	上昇率	日数	下落率
2011/11~	第一ギャンMC	32	11/11/25	8135.79	11/12/07	8729.81	8	594.02	7.3%	24	4.3%
	第二ギャンMC	37	12/01/16	8352.23	12/02/29	9866.41	32	1514.18	18.1%	5	3.6%
	第三ギャンMC	24	12/03/07	9509.10	12/03/27	10255.15	13	746.05	7.8%	11	8.5%
	第四ギャンMC	35	12/04/11	9388.14	12/04/27	9691.70	12	303.56	3.2%	23	15.0%
	日数合計	128	12/06/04	8238.96							
ギャン6ヶ月サイクル②		サイクル起点		営業日ベース					高値からボトムまでの		
		サイクル日数	安値日	安値	高値日	高値	上昇日数	上昇値幅	上昇率	日数	下落率
2012/06~	第一ギャンMC	36	12/06/04	8238.96	12/07/04	9136.02	22	897.06	10.9%	14	8.8%
	第二ギャンMC	31	12/07/25	8328.02	12/08/20	9222.87	18	894.85	10.7%	13	6.3%
	第三ギャンMC	25	12/09/06	8646.03	12/09/19	9288.53	8	642.50	7.4%	17	8.6%
	第四ギャンMC	21	12/10/15	8488.14	12/10/26	9075.59	9	587.45	6.9%	12	5.0%
	日数合計	113	12/11/13	8619.45							
ギャン6ヶ月サイクル③		サイクル起点		営業日ベース					高値からボトムまでの		
		サイクル日数	安値日	安値	高値日	高値	上昇日数	上昇値幅	上昇率	日数	下落率
2012/11~	第一ギャンMC	3	12/11/13	8619.45	12/11/16	9032.35	3	412.90	4.8%		

<3>

Max金融Reportは、執筆担当者独自の視点から金融商品进行分析し、情報提供を目的に作成されております。投資の最終判断は御自身の責任で行なうようお願い申し上げます。また、予告なしに内容を変更する場合がありますのでご確認ください。お問い合わせは、マックスバリュー 047-300-5561 千葉県市川市曾谷 5-28-3 (<http://www.max-value.co.jp>) まで

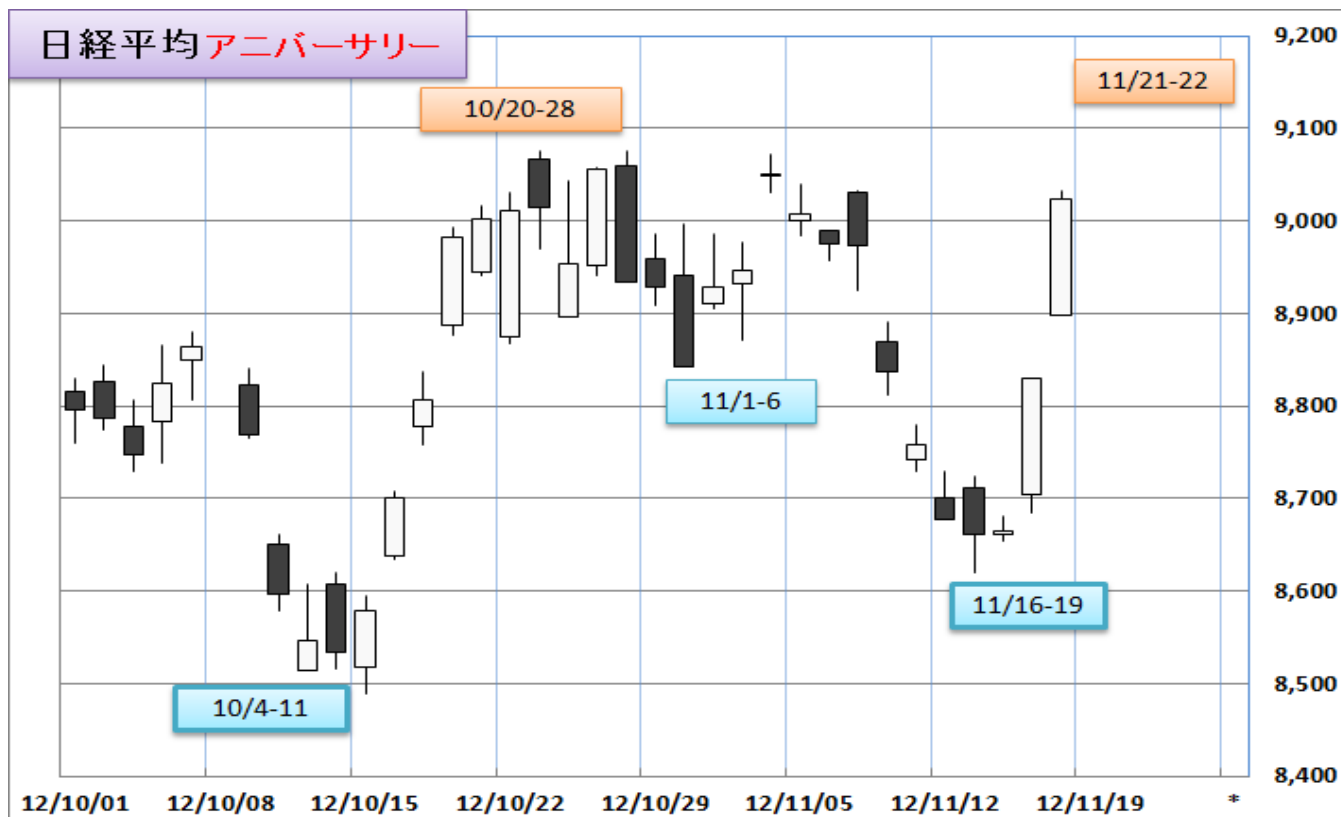
アニバーサリー

日経平均		は2011年に強力だったアニバーサリー ◎は歴史的アニバーサリーで重要な時間帯	
◎ 1月4-7日	1月11日	1月12-15日	◎ 1月18-24日
2月1日	2月10-16日	◎ 2月26-27日	
◎ 3月5-11日	3月14-17日	◎ 3月29-30日	
◎ 4月5-10日	4月17日	4月21日	4月26-28日
5月2-7日	◎ 5月17日	5月26-28日	
6月1-2日	◎ 6月6日	6月12-17日	6月29日
◎ 7月5-9日	7月13-14日	◎ 7月16-18日	7月28日
8月8日	8月17日	8月22日	◎ 8月28-31日
◎ 9月1日	9月3-8日	◎ 9月18-21日	9月28-29日
◎ 10月4-11日	10月20-28日		
11月1-6日	◎ 11月16-19日	◎ 11月21-22日	◎ 11月25-27日
12月1-7日	12月10-16日	12月26日	



<4>

Max金融Reportは、執筆担当者独自の視点から金融商品进行分析し、情報提供を目的に作成されております。投資の最終判断は御自身の責任で行なうようお願い申し上げます。また、予告なしに内容を変更する場合がありますのでご了解ください。お問い合わせは、マックスバリュー 047-300-5561 千葉県市川市曾谷 5-28-3 (<http://www.max-value.co.jp>) まで



## 戦略

長期予測では、6-8月ボトムを割りこまなければ基本上昇を維持しつつ、10月に一旦急落、来年に向けて上昇を続けるシナリオである。10月の下げは歴史的ボトムとパニックボトムが同時に起こる可能性があったが、10/15の安値8488.14から反転した。

サイクル的には6ヶ月サイクルボトムまでは慎重なトレードが必要で、ダメ押しの時間帯で安値を丁寧に拾う戦略であったが、11/15午後の自民党安倍総裁発言（無制限な金融緩和・ゼロ金利・マイナス金利など）により、円安も伴ってマーケットは大きく動いたため、5週目の11/16-19アニバーサリーが重要反転タイミングとなり、6ヶ月サイクルボトムを形成した。

11/13を起点とした新6ヶ月サイクル（新PC）の初期上昇波に入っている。第一MCの初期上昇波はかなり強力であり、11/21-22アニバーサリーは加速アニバーサリーとなり、11/25-27の重要アニバーサリーが高値であろう。

### <5>

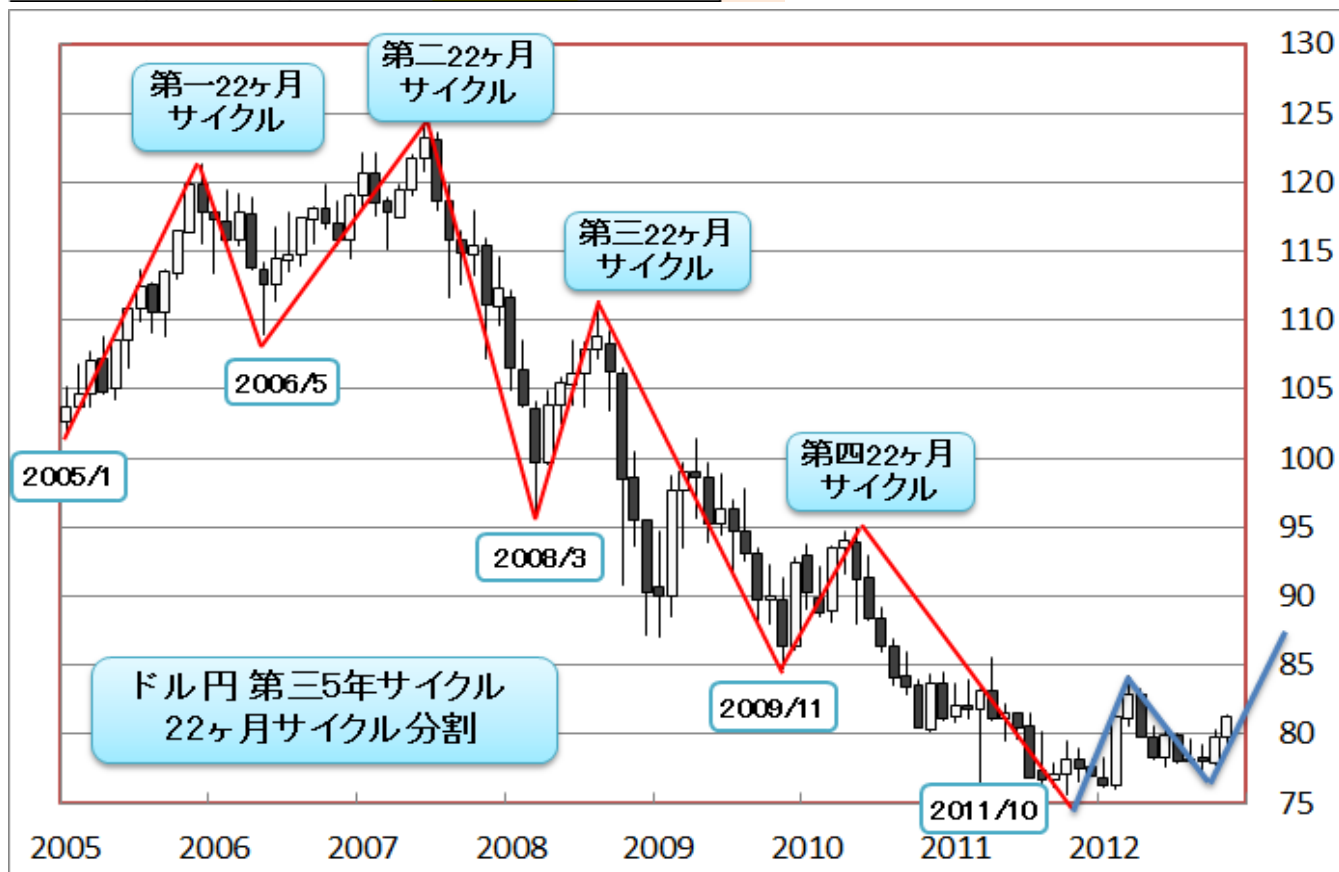
<ドル円>

サイクルカウント

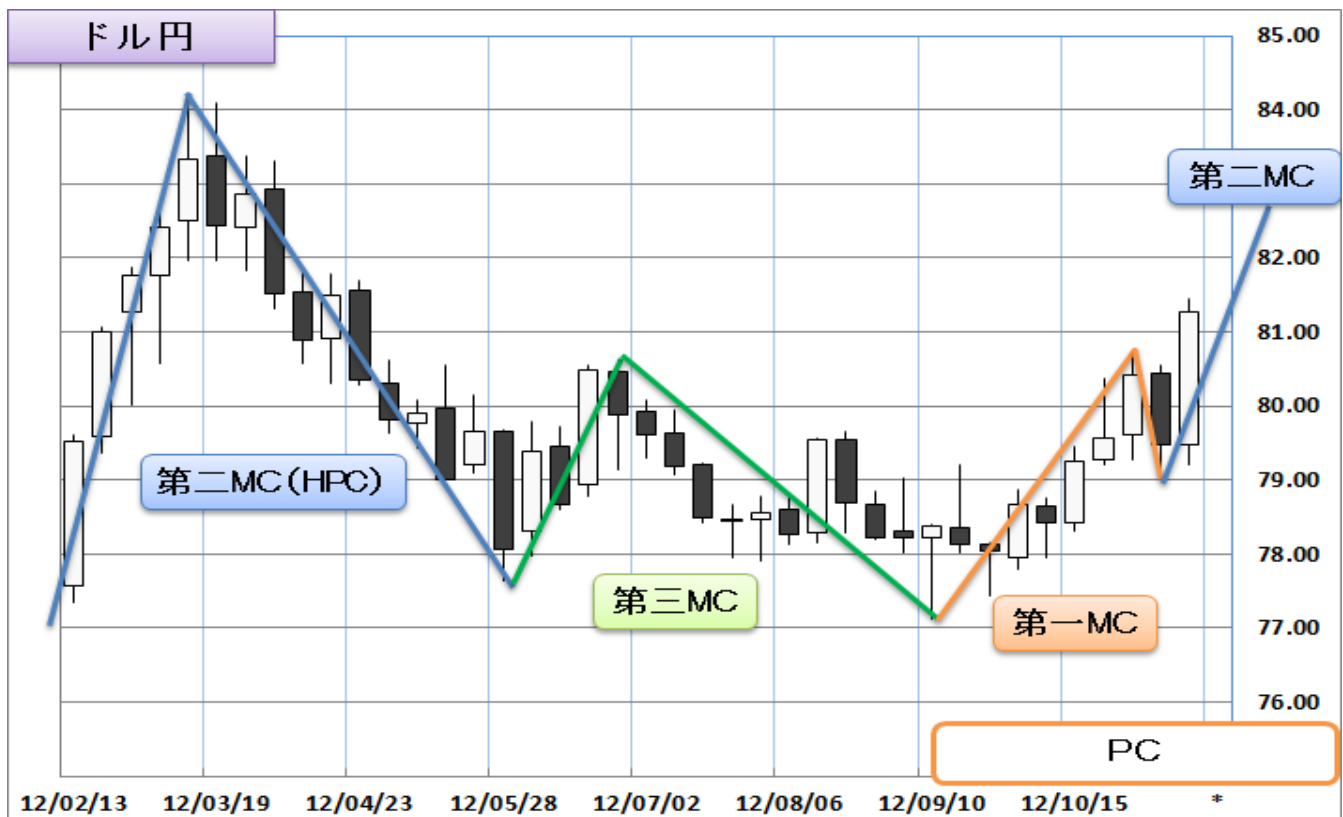
Date	Open	High	Low	Close	
2012/12					
2012/11	79.75	81.46	79.07	81.27	13
2012/10	77.96	80.38	77.79	79.80	12
2012/09	78.32	79.21	77.12	78.03	11
2012/08	78.12	79.66	77.90	78.23	10
2012/07	79.92	80.09	77.94	78.10	9
2012/06	78.30	80.62	77.64	79.87	8
2012/05	79.81	80.61	78.20	78.35	7
2012/04	82.92	83.30	79.73	79.81	6
2012/03	81.14	84.17	80.57	82.87	5
2012/02	76.26	81.66	76.02	81.27	4
2012/01	76.89	78.28	76.15	76.23	3
2011/12	77.61	78.22	76.90	76.94	2
2011/11	78.16	78.97	76.57	77.53	1
2011/10	77.12	79.53	75.57	78.17	23

11月は新5年サイクル&22ヶ月サイクルの13ヶ月目である。

起点である安値75.57円をブレイクしなければ、直近高値84.17円を突破するシナリオである。



<6>

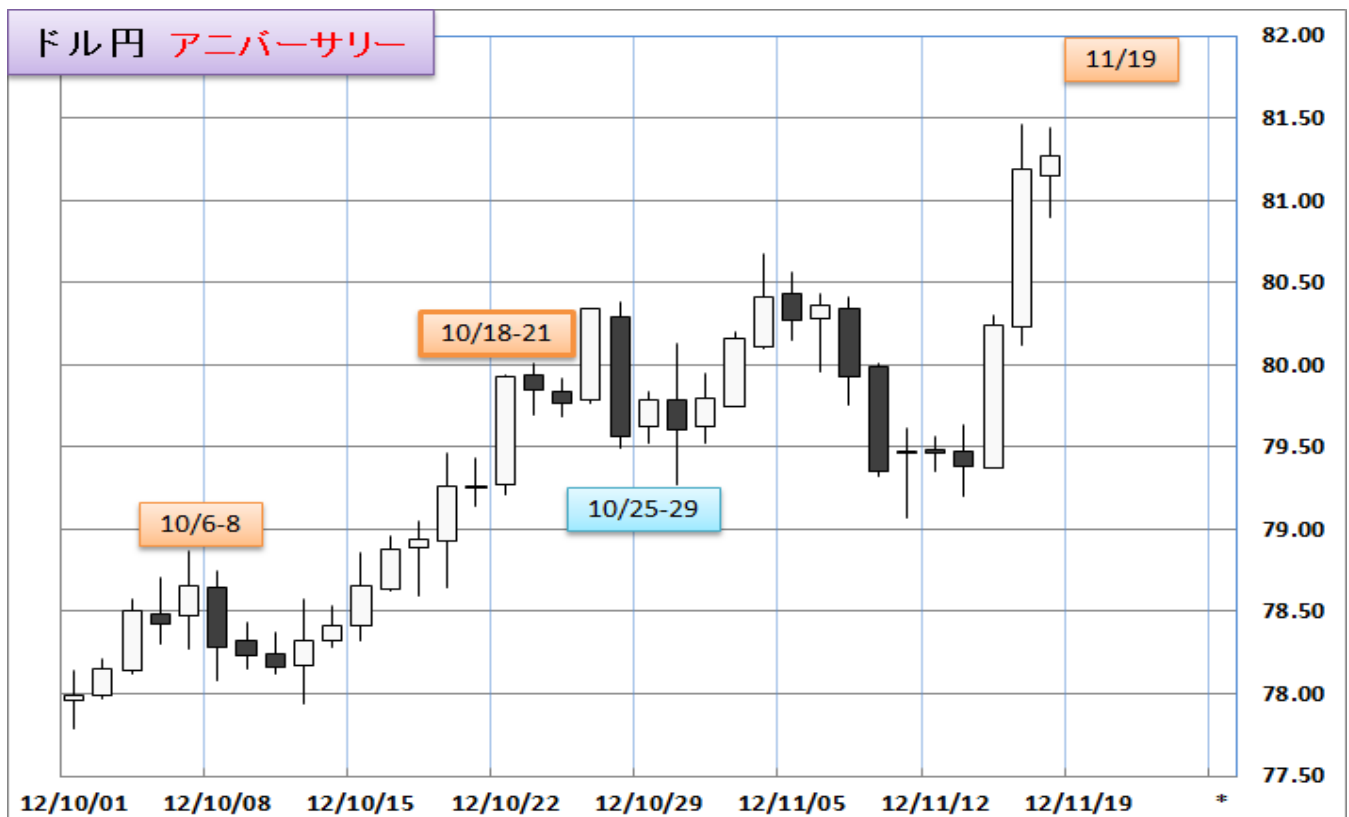


ドル円	PC: 33(26~40)週 MC:11.5(9~17)週						
Date	Open	High	Low	Close	PC	第二HPC	第三MC
12/05/28	79.65	79.67	77.64	78.06	↓ 30	↓ 17	
12/06/04	78.30	79.79	77.98	79.38	↓ 31	↓ 1	
12/06/11	79.46	79.73	78.60	78.66	↓ 32	↓ 2	
12/06/18	78.93	80.56	78.79	80.48	↓ 33	↓ 3	
12/06/25	80.46	80.62	79.13	79.87	↓ 34	↓ 4	
12/07/02	79.92	80.09	79.30	79.61	↓ 35	↓ 5	
12/07/09	79.64	79.95	79.07	79.18	↓ 36	↓ 6	
12/07/16	79.21	79.23	78.42	78.48	↓ 37	↓ 7	
12/07/23	78.47	78.67	77.94	78.45	↓ 38	↓ 8	
12/07/30	78.47	78.77	77.90	78.56	↓ 39	↓ 9	
12/08/06	78.61	78.79	78.14	78.27	↓ 40	↓ 10	
12/08/13	78.28	79.57	78.16	79.55	↓ 41	↓ 11	
12/08/20	79.54	79.66	78.28	78.69	↓ 42	↓ 12	
12/08/27	78.66	78.84	78.19	78.23	↓ 43	↓ 13	
12/09/03	78.32	79.03	78.02	78.23	↓ 44	↓ 14	
12/09/10	78.22	78.39	77.12	78.38	↓ 45	↓ 15	
12/09/17	78.36	79.21	78.02	78.12	PC 1	第一MC 1	
12/09/24	78.12	78.16	77.43	78.03	↓ 2	↓ 2	
12/10/01	77.96	78.87	77.79	78.66	↓ 3	↓ 3	
12/10/08	78.65	78.75	77.94	78.41	↓ 4	↓ 4	
12/10/15	78.41	79.46	78.32	79.26	↓ 5	↓ 5	
12/10/22	79.27	80.38	79.21	79.56	↓ 6	↓ 6	
12/10/29	79.62	80.67	79.27	80.41	↓ 7	↓ 7	
12/11/05	80.43	80.56	79.07	79.47	↓ 8	↓ 8	
12/11/12	79.48	81.46	79.20	81.27	↓ 9	第二MC 1	
12/11/19					↓ 10	↓ 2	

PCの10週目  
第二MCの2週目

平均サイクル期間のオーブ（誤差）である40週目前後がPCの限界ボトムターゲットであるため、45週目の安値（円高）77.12がPCボトムである。

PCの上昇波において第一MCが短縮した場合、第二MCの波動が大きくなる傾向がある。



## 戦略

長期予測では、9月は円高となる可能性が高く、そのあとは基本反転上昇であるとしたが、想定通りの展開となっている。

48週サイクルと長期シンセティックスから9月13日は重要なPCボトムであった可能性が高い。ただし、今後76円を割り込む場合は17年サイクルが完了しておらず、最終的崩壊が2013年1月に向けて示現するが、その可能性は遠のいた。

11/14に急反発したことで、11/9が第一MCボトムとなる可能性が高くなり、第二MCとしての急激な円安波動が発生しやすい状況の中、11/15午後の自民党安倍総裁発言によって重要ブレイクポイント80.50ラインを突破し、円安が加速した。

11/19は高値ターゲットに転換したが、第二MCの初期上昇波であり、ファンダメンタルも伴った動きであるため、加速して11/25あるいは11月末前後まで円安波動が継続するシナリオである。



<ユーロドル>

サイクルカウント

PCの 17 週目、第二MCの 7 週目、MCボトム形成過程

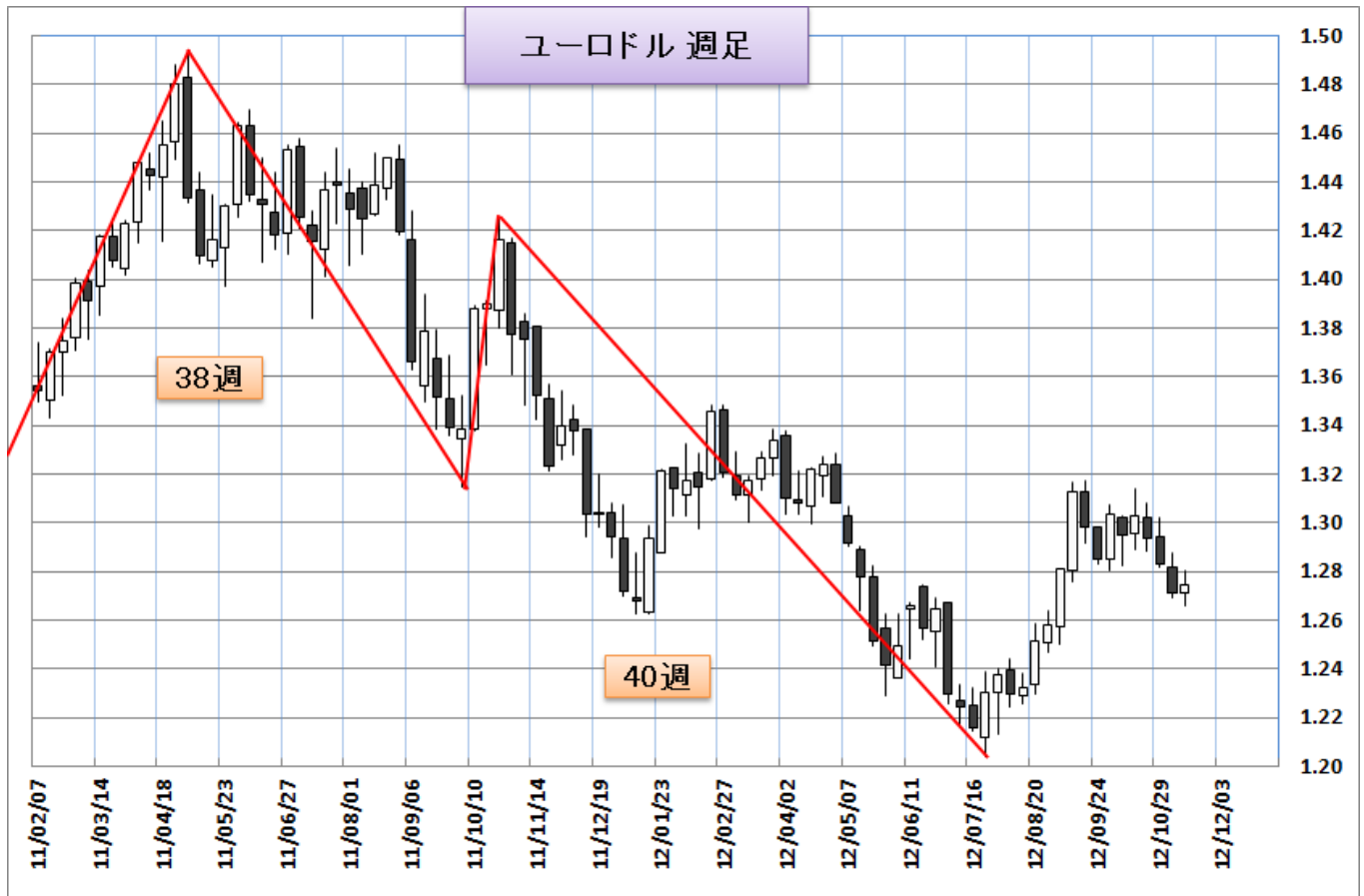
あるいは、PCの 17 週目、第三MCの 1 週目、初期上昇波の可能性

第四 MC は前 PC の最終 MC にカウントされ、現在は 7/24 の安値 1.2042 を起点とする PC に入っている。第一 MC (10 週) が長期化したため、今回の第二 MC (今週は 7 週目) は短縮して早期に MC ボトムを形成する可能性がある。

ユーロドル	PC・MCはドル円周期より、短めに推移している				PC	第三MC
Date	Open	High	Low	Close		
12/05/28	1.2568	1.2624	1.2288	1.2415	↓ 20	↓ 6
12/06/04	1.2360	1.2625	1.2386	1.2497	↓ 21	第四MC 1
12/06/11	1.2648	1.2669	1.2442	1.2656	↓ 22	↓ 2
12/06/18	1.2738	1.2747	1.2519	1.2567	↓ 23	↓ 3
12/06/25	1.2551	1.2692	1.2407	1.2643	↓ 24	↓ 4
12/07/02	1.2671	1.2671	1.2260	1.2297	↓ 25	↓ 5
12/07/09	1.2267	1.2334	1.2162	1.2244	↓ 26	↓ 6
12/07/16	1.2251	1.2324	1.2143	1.2161	↓ 27	↓ 7
12/07/23	1.2119	1.2389	1.2042	1.2303	↓ 28	↓ 8
12/07/30	1.2301	1.2405	1.2133	1.2378	PC 1	第一MC 1
12/08/06	1.2396	1.2443	1.2241	1.2293	↓ 2	↓ 2
12/08/13	1.2287	1.2385	1.2256	1.2324	↓ 3	↓ 3
12/08/20	1.2338	1.2589	1.2295	1.2511	↓ 4	↓ 4
12/08/27	1.2510	1.2637	1.2465	1.2582	↓ 5	↓ 5
12/09/03	1.2576	1.2813	1.2501	1.2809	↓ 6	↓ 6
12/09/10	1.2806	1.3168	1.2755	1.3128	↓ 7	↓ 7
12/09/17	1.3124	1.3171	1.2919	1.2980	↓ 8	↓ 8
12/09/24	1.2979	1.2979	1.2829	1.2847	↓ 9	↓ 9
12/10/01	1.2848	1.3071	1.2803	1.3033	↓ 10	↓ 10
12/10/08	1.3023	1.3025	1.2825	1.2951	↓ 11	第二MC 1
12/10/15	1.2955	1.3139	1.2890	1.3025	↓ 12	↓ 2
12/10/22	1.3021	1.3083	1.2882	1.2938	↓ 13	↓ 3
12/10/29	1.2942	1.3020	1.2820	1.2831	↓ 14	↓ 4
12/11/05	1.2816	1.2876	1.2690	1.2711	↓ 15	↓ 5
12/11/12	1.2712	1.2802	1.2661	1.2742	↓ 16	↓ 6
12/11/19					↓ 17	第三MC 1



<10>



## 戦略

2001年からスタートした18年サイクルの第三位相である4.3年サイクルの第二位相に位置している。11月現在その4ヶ月目である。18年サイクルの第三位相が弱気としても、まだ初期であることから、しばらくは強いだろう。7月安値が切れない限りにおいてユーロは想定以上の上昇を維持し続けるだろう。

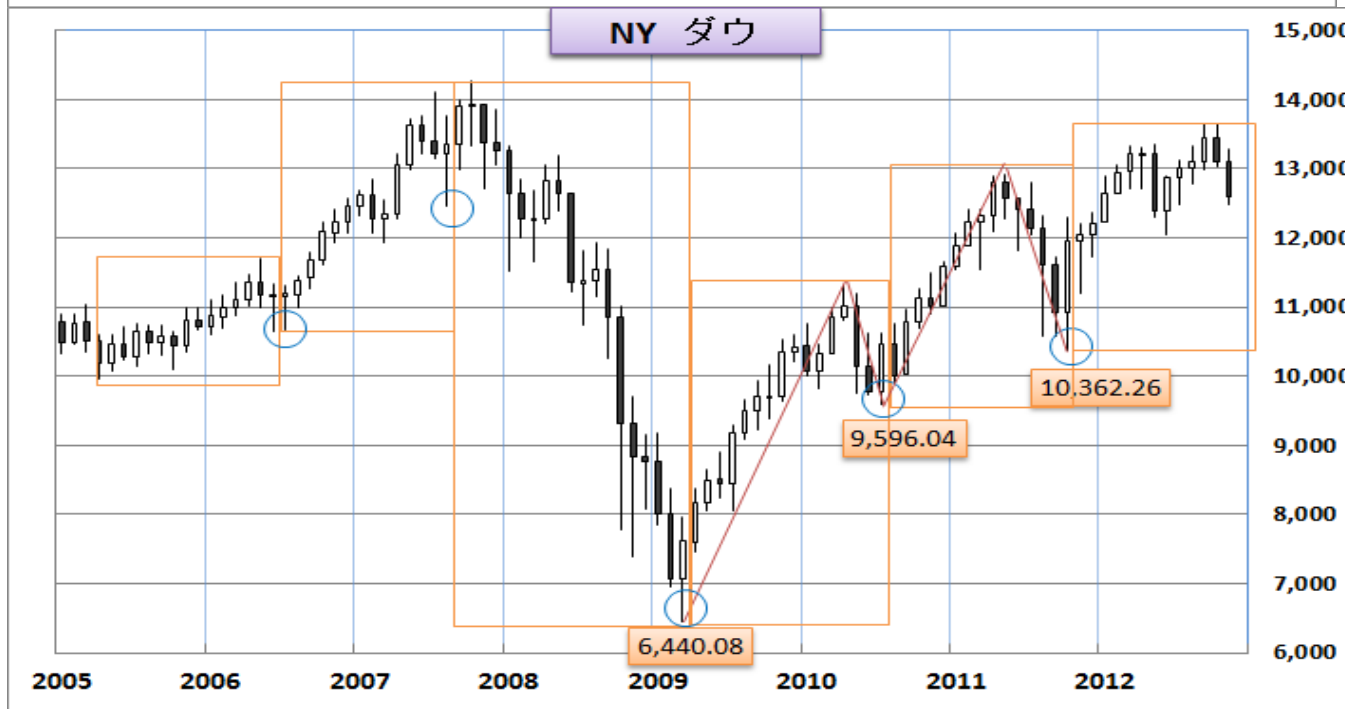
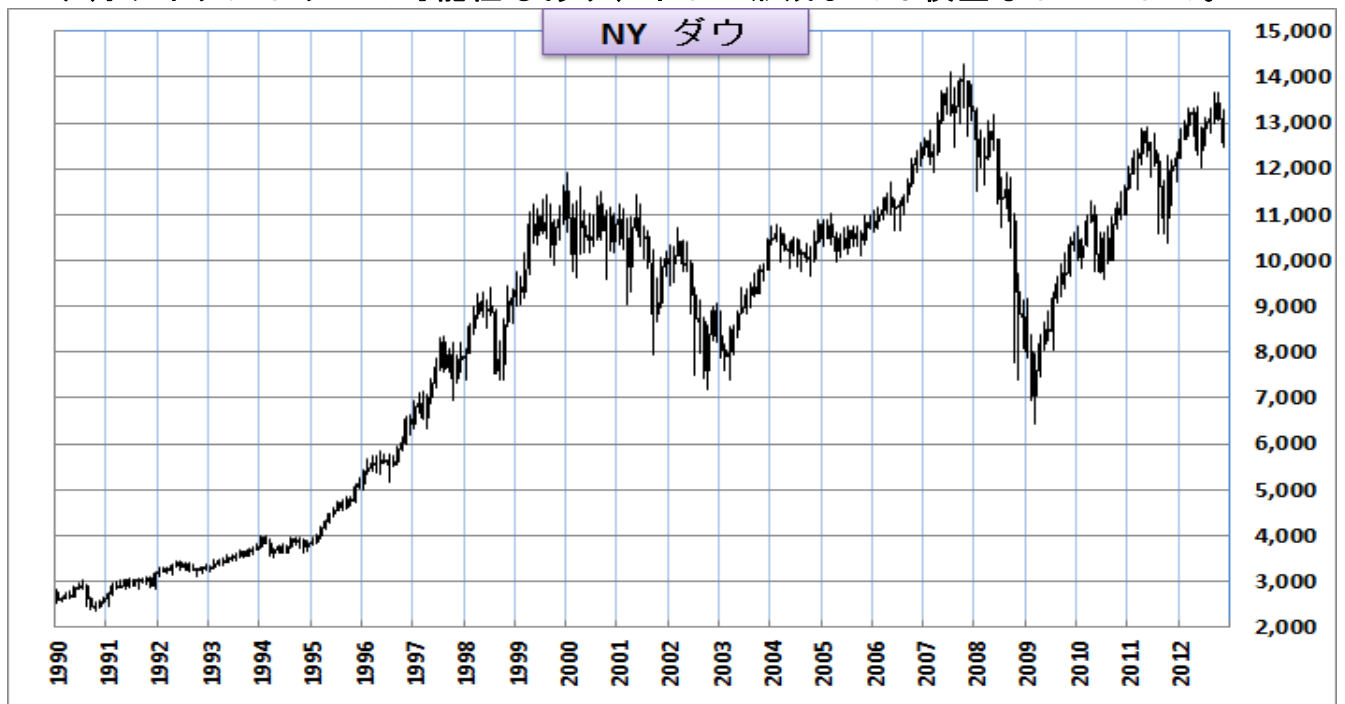
プライマリーサイクルは35週と想定されが、細かくは17または21週サイクル二つからなるので、現在17週あるいはハーフ35週サイクルのボトムの時間帯と想定される。長期戦略ではアンバーサリーを絡めて押し目買い、13日前後～月末での値動きで買い向かう戦略である。

メインシナリオでは、MCの初期上昇波として11/25-27がターゲットで11/27-30が重要な押し目ターゲット。サブシナリオでは、11/13安値を更新し、11/27-30が第三MCボトムとなる。

<NYダウ>

サイクルカウント

第一 16ヶ月サイクルは 2010年7月にボトムアウトしている。現在は4年サイクルの第三位相としての16ヶ月サイクルに突入しており、11月はその13ヶ月目である。16ヶ月サイクルトップの可能性もあり、ボトム形成までは慎重なトレードで。

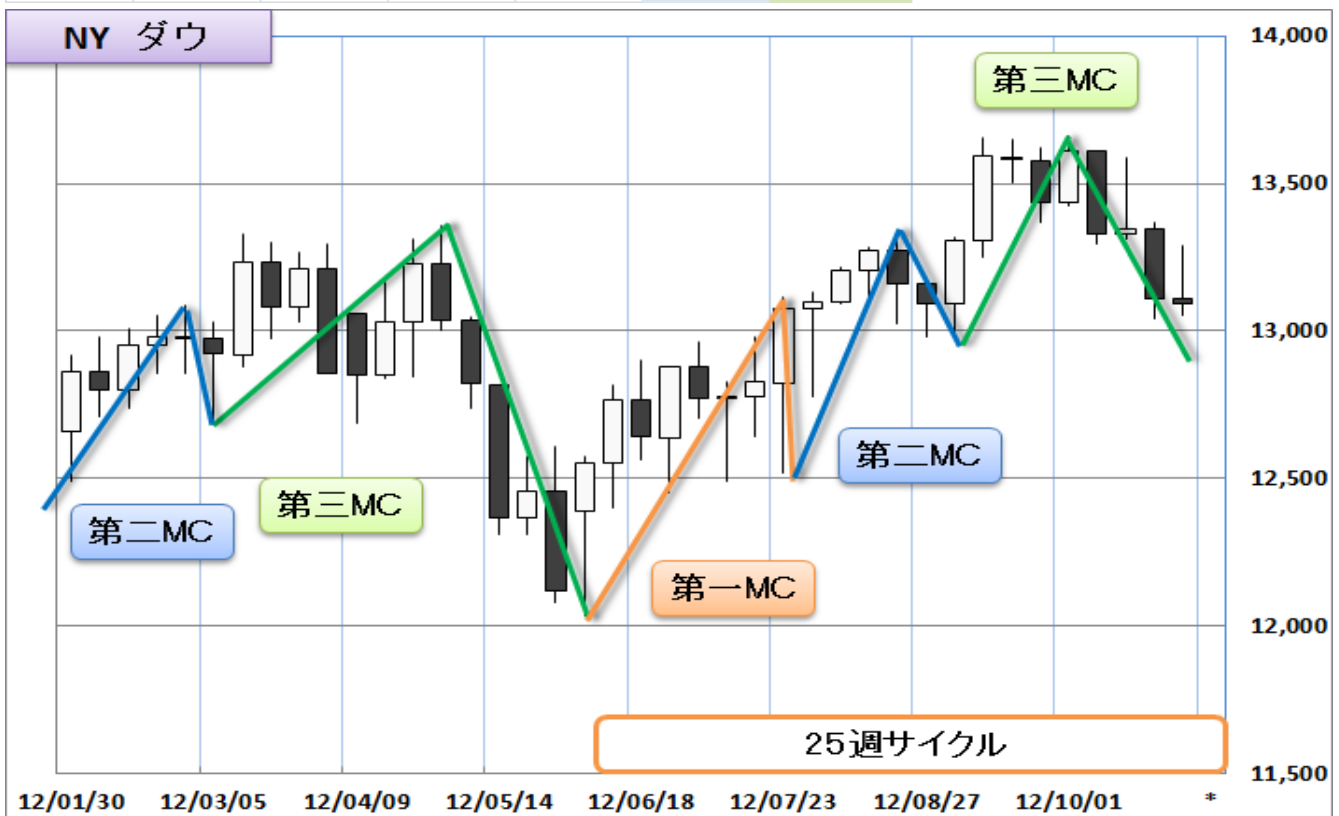


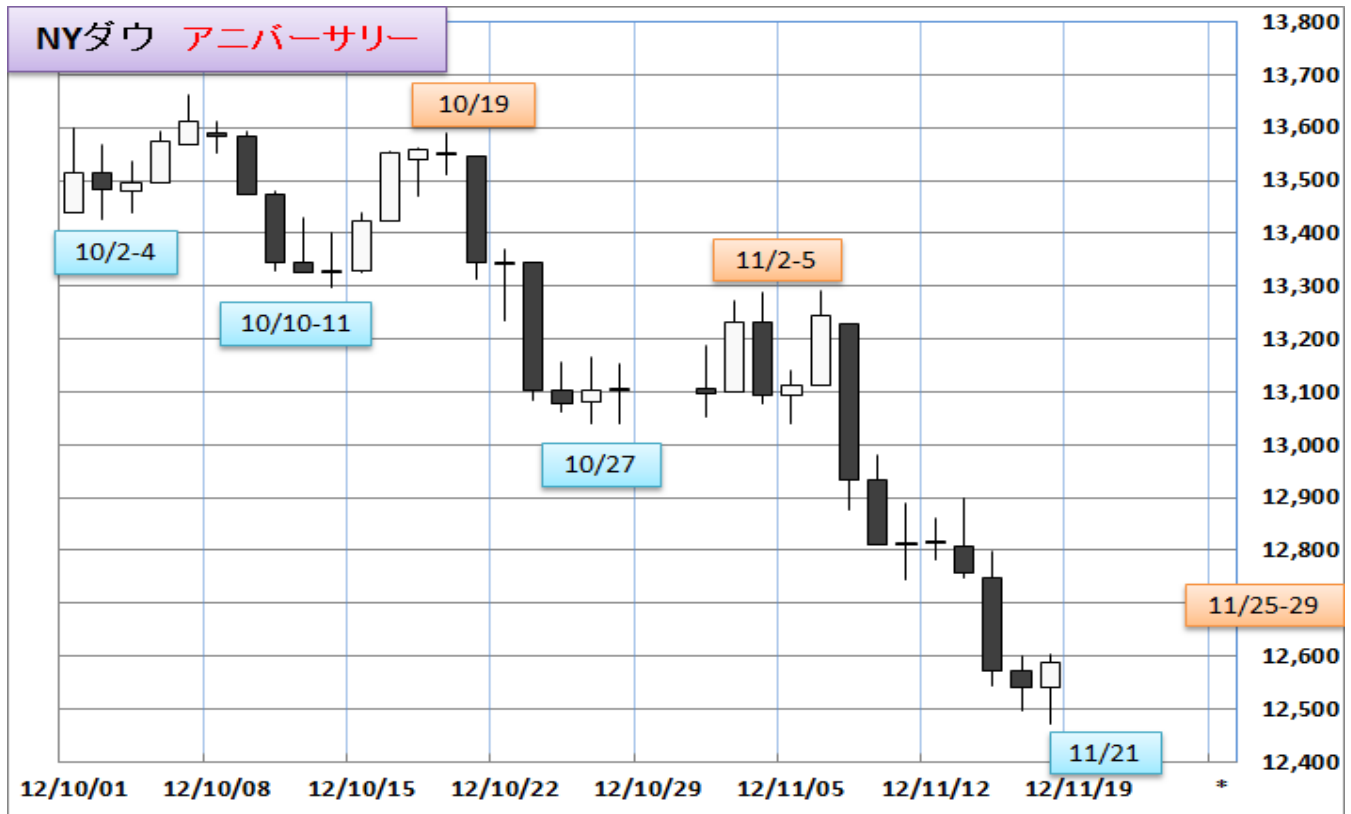
NYダウ Date	PC: 17(13~21)週 Open	High	Low	Close	MC: 6週前後 25週C	第三MC	第一MC
12/06/04	12,391.56	12,573.16	12,035.09	12,554.20	↓ 35	↓ 13	
12/06/11	12,553.81	12,815.91	12,398.48	12,767.17	25週C	1 第一MC	1
12/06/18	12,767.02	12,898.94	12,561.46	12,640.78	↓ 2	↓ 2	
12/06/25	12,639.80	12,880.39	12,450.17	12,880.09	↓ 3	↓ 3	
12/07/02	12,879.71	12,961.30	12,702.99	12,772.47	↓ 4	↓ 4	
12/07/09	12,772.02	12,830.29	12,492.25	12,777.09	↓ 5	↓ 5	
12/07/16	12,776.33	12,977.57	12,645.10	12,826.21	↓ 6	↓ 6	
12/07/23	12,820.45	13,117.74	12,521.84	13,075.66	↓ 7	↓ 7	
12/07/30	13,075.35	13,133.18	12,778.90	13,096.17	↓ 8	第二MC	1
12/08/06	13,099.88	13,215.97	13,094.96	13,207.95	↓ 9	↓ 2	
12/08/13	13,204.93	13,281.32	13,112.94	13,275.20	↓ 10	↓ 3	
12/08/20	13,274.58	13,330.76	13,027.20	13,157.97	↓ 11	↓ 4	
12/08/27	13,157.74	13,176.17	12,978.91	13,090.84	↓ 12	↓ 5	
12/09/03	13,092.15	13,320.27	12,977.09	13,306.64	↓ 13	↓ 6	
12/09/10	13,308.56	13,653.24	13,251.39	13,593.37	↓ 14	第三MC	1
12/09/17	13,588.57	13,647.10	13,503.00	13,579.47	↓ 15	↓ 2	
12/09/24	13,577.85	13,620.21	13,367.27	13,437.13	↓ 16	↓ 3	
12/10/01	13,437.66	13,661.87	13,424.92	13,610.15	↓ 17	↓ 4	
12/10/08	13,610.38	13,610.38	13,296.43	13,328.85	↓ 18	↓ 5	
12/10/15	13,329.54	13,588.73	13,312.22	13,343.51	↓ 19	↓ 6	
12/10/22	13,344.28	13,368.55	13,039.86	13,107.21	↓ 20	↓ 7	
12/10/29	13,107.44	13,289.45	13,052.07	13,093.16	↓ 21	↓ 8	
12/11/05	13,092.28	13,290.75	12,743.39	12,815.39	↓ 22	↓ 9	
12/11/12	12,815.93	12,898.25	12,471.49	12,588.31	↓ 23	↓ 10	
12/11/19					25週C	1 第一MC	1

PCの24週目  
第三MCの11週目

あるいは、  
新PCの1週目  
第一MCの1週目

第一MCは6週目、  
第二MCは5週目、  
第三MCは4週目  
でMCトップとなった。





## 戦略

前回までのレポートでは「強気サイクルとしての時間的な上昇余力はあるものの、PC基準（13-21週）では17週目でトップを形成した可能性があり、今後その高値を更新してもPCトップ形成局面となる。基本戦略は戻り売り、あるいは慎重な逆張り買いスタンスで」とした。

現在、PC&MCボトム形成過程に入っている。PCの平均時間ターゲット圏内（21-25週）に対し、今週は24週目であるが、時間的に今回の第三MCボトムがPCボトムと一致する可能性が高く、PCボトムの下落波が大きくなるバイアスも出現しているため、ボトム形成しやすい時間帯である。

11/21 アニバーサリーが反転ターゲットであるが、PCの初期上昇波に入っている金相場と逆行安しているため、まもなく修正されるだろう。11/21よりも早期にPCボトムを形成するか、今後安値を更新しても反転が急激なものとなる。11/16をボトムに反転し、今週から初期上昇波に入るシナリオ、もしくは今週21日前後の安値がPCボトムであろう。

<NY金>

サイクルカウント

11月は33ヶ月サイクル&17ヶ月サイクルの16ヶ月目である。

「月足ベースでは巨大な三角持合的第四波動を形成中であり、おそらくスラスト的に第五波動を形成し、最終的には2000ドルを目指すだろう」としたが、「すべてのブレイクでは一旦は上昇を目指す」、ほぼ想定通りの展開となった。



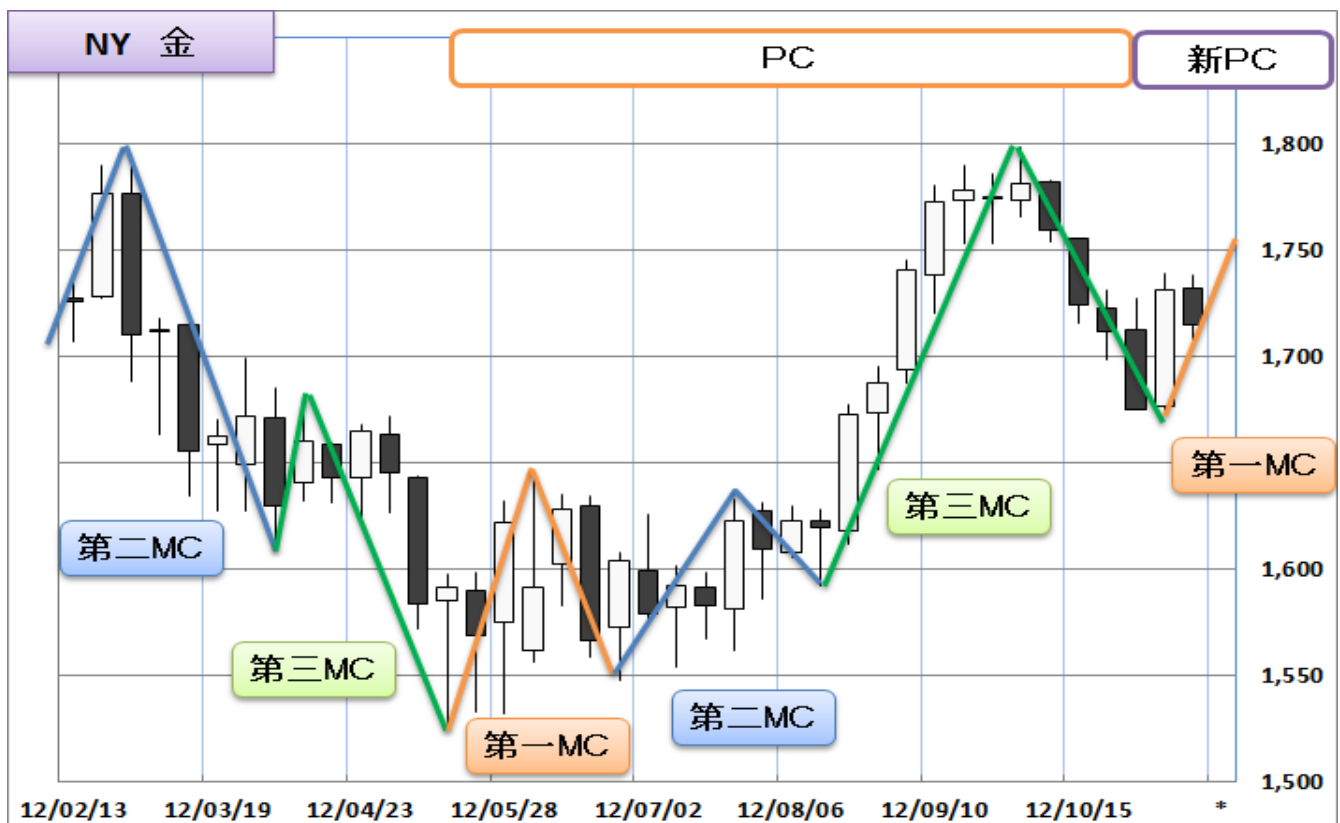
NY金 Date	PC: 18(15~21)週 Open	High	Low	Close	MC: 6週前後 PC	第三MC	第一MC
12/05/14	1,585.5	1,597.5	1,526.7	1,591.9	↓ 20	↓	6
12/05/21	1,590.2	1,599.0	1,532.8	1,568.9	PC 1	第一MC 1	1
12/05/28	1,575.5	1,632.0	1,532.1	1,622.1	↓ 2	↓	2
12/06/04	1,561.8	1,642.4	1,556.4	1,591.4	↓ 3	↓	3
12/06/11	1,602.8	1,635.4	1,582.7	1,628.1	↓ 4	↓	4
12/06/18	1,630.0	1,634.3	1,558.6	1,566.9	↓ 5	↓	5
12/06/25	1,572.6	1,607.8	1,547.6	1,604.2	↓ 6	↓	6
12/07/02	1,599.6	1,625.7	1,576.4	1,578.9	↓ 7	第二MC 1	1
12/07/09	1,582.4	1,602.0	1,554.4	1,592.0	↓ 8	↓	2
12/07/16	1,591.5	1,598.8	1,567.2	1,582.8	↓ 9	↓	3
12/07/23	1,581.6	1,633.3	1,562.0	1,622.7	↓ 10	↓	4
12/07/30	1,627.5	1,631.6	1,586.3	1,609.3	↓ 11	↓	5
12/08/06	1,607.7	1,629.7	1,605.3	1,622.8	↓ 12	↓	6
12/08/13	1,622.9	1,628.2	1,592.1	1,619.4	↓ 13	↓	7
12/08/20	1,618.5	1,677.5	1,611.8	1,672.9	↓ 14	第三MC 1	1
12/08/27	1,673.2	1,695.5	1,647.1	1,687.6	↓ 15	↓	2
12/09/03	1,693.4	1,745.4	1,687.6	1,740.5	↓ 16	↓	3
12/09/10	1,738.0	1,780.2	1,720.0	1,772.7	↓ 17	↓	4
12/09/17	1,773.5	1,790.0	1,753.2	1,778.0	↓ 18	↓	5
12/09/24	1,774.7	1,785.9	1,753.2	1,773.9	↓ 19	↓	6
12/10/01	1,773.7	1,798.1	1,765.7	1,780.8	↓ 20	↓	7
12/10/08	1,782.0	1,782.5	1,753.5	1,759.7	↓ 21	↓	8
12/10/15	1,755.2	1,755.5	1,716.0	1,724.0	↓ 22	↓	9
12/10/22	1,722.7	1,731.2	1,698.7	1,711.9	↓ 23	↓	10
12/10/29	1,712.2	1,727.5	1,674.8	1,675.2	↓ 24	↓	11
12/11/05	1,676.7	1,739.4	1,672.5	1,730.9	↓ 25	↓	12
12/11/12	1,731.8	1,738.0	1,704.5	1,714.7	PC 1	第一MC 1	1
12/11/19					↓ 2	↓	2

新PCの2週目  
第一MCの2週目  
初期上昇波

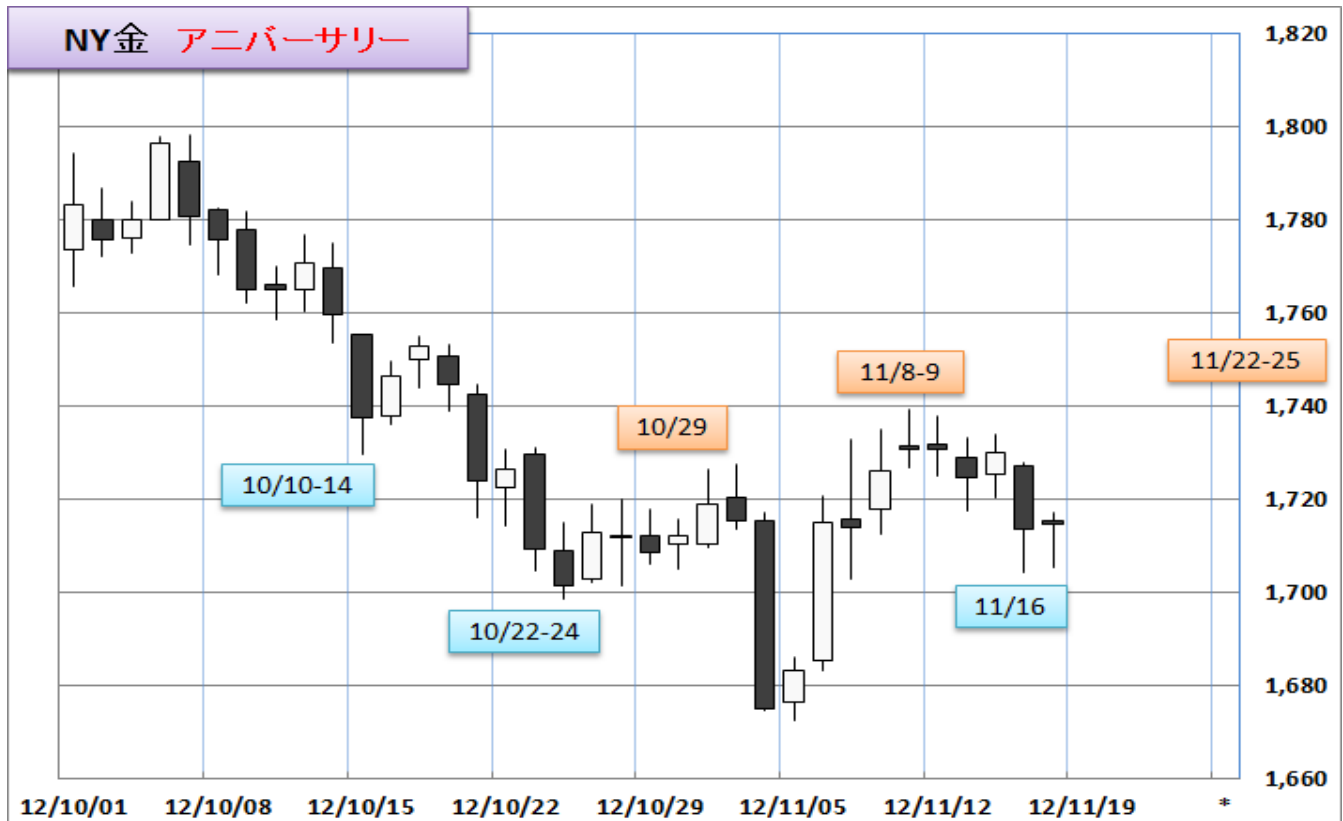
第一MCは3週目、  
第二MCは4週目、  
第三MCは7週目  
でMCトップとなった。

10/5 高値 1,798.1 が  
第三MC&PCトップ。

11/5 安値 1672.5 が  
第三MC&ボトム







## 戦略

金相場ではアニバーサリーが明確に出る傾向があり、3月後半からは明確なリズムで交互に高値安値を繰り返している。FRBによるQE3実施(9/13)から断続的金融緩和の警戒感によって下値がサポートされてきたが、10月から反応が鈍くなり11/2の雇用統計で金融緩和期待が後退した。

PCボトムの下落波は大きくなる傾向があるが、既にPCの時間ターゲット(21週)に到達している。今週は25週目であり、ボトム形成しやすい時間帯である。

アニバーサリー的には11/8-9がPCボトムターゲットであったが、11/5からの反転が急激であり、現在はPCボトムからの新PCの初期上昇波(今週は2週目)である可能性が高い。

11/8-9は目先の高値アニバーサリー、11/16アニバーサリーは押し目形成における買いターゲット、リバウンド後の高値ターゲットは11/22-25アニバーサリー、第一MCトップは6週目前後に想定する。